

2011年11月29日

この冬のみズノ株式会社の節電対策について

みズノ株式会社では、今夏の電力不足、及び各電力会社からの節電要請に対応した結果、全事業場で約15%の電力節電を達成いたしました。

みズノでは、今夏以降も継続して全事業場で節電に取り組んでおります。この冬に向けて一部の電力会社からの要請も受け、全事業場での総電力使用量を10%以上※1の節電を目指します。

また、全社員を対象に吸湿発熱素材『みズノ ブレスサーモ』を使用したアンダーシャツなどを推奨し、社員が防寒スタイルで勤務することを促進します。

※1：2011年12月から2012年3月までの各月電力使用量を対前年同期比で比較して算出

【全社徹底事項】

① 暖房温度の設定 室温20度設定※2 みズノ直営店は除く

※2：環境省の推奨する暖房時の室温20度設定に基づいています。

② 照明の間引き（半分）※3

③ 各自が使用するパソコンの省電力設定 ※3

④ ノー残業デーを水曜日・木曜日・金曜日の3日間に設定 ※3

（従来は水曜日・金曜日の2日間）

※3：今夏の節電からの継続活動

【みズノがおすすめする、この冬のオフィスでの防寒スタイル】

吸湿発熱素材の『みズノ ブレスサーモ』は、1994年の冬より発売を始め、現在は各種スポーツウエアはもとより、日常用ウエアとしての汎用性も広げ展開しています。

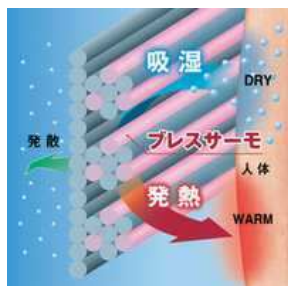
今シーズンは、節電・省エネ対策としてベスト・セーター・カーディガンを追加で発売し、『みズノ ブレスサーモ』採用商品全体で、前年度比約105%（数量ベース）の売上を計画しています。主力アイテムであるアンダーウエアも1万5千枚を追加で生産し、前年度比約103%（数量ベース）の約80万枚の売上を計画しています。



吸湿発熱素材『みズノ ブレスサーモ』採用 男性用
ベスト（サックス）、セーター（グレー系）、カーディガン（ブラック）

【吸湿発熱素材 『ミズノ ブレスサーモ』】

【吸湿発熱のメカニズム】



ミズノ独自の吸湿発熱素材『ミズノ ブレスサーモ』は、人体から発生する水分を吸収して発熱する保温素材です。吸湿発熱した空気を繊維間に取り込み保温するため、衣服内をドライで温かな状態に保ちます。

特許 2028467

ブレスサーモは、吸湿発熱素材のパイオニアです。

ミズノでは、この冬を快適に過ごすために吸湿発熱素材「ミズノ ブレスサーモ」を使用したアイテムの「家の中」、「ビジネスシーン」、「外出時」とシーン別での活用方法を紹介した、寒さに負けない節電ライフを提案する特設サイトを展開しています。

<http://www.mizuno.jp/pokapoka/index.html>

(マスコミのお問合せ先)

東京広報課 澤井・布施

TEL. 03-3233-7037

大阪広報課 薬師寺・西田

TEL. 06-6614-8373